

# クイズ まちがいざがし

秘書広報課 ☎66・1145

2枚の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてね。全問正解された方のうち、抽選で10人の方に図書カードをプレゼントします。

## 応募方法

ハガキまたはファクスに①答え(左の絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想(意見など)を書いて秘書広報課(〒443-8601 FAX 66・1190)へ。当選者と答えは、広報がまごおり11月号に掲載します。

とうふねこ座：市川雅子 画

応募締切 9月15日(木)



## 学校のふしぎ話⑧

### 『戦国時代の落武者』

学校には2つの顔があります。1つは人間のエネルギーにあふれる明るい昼の顔。もう1つは、人間の知らない夜の顔。蒲郡には、この2つの顔を見ることができると不思議なみかん仙人がいるそうです。

夏休み、学校に六年生とみかん仙人が集まった。今からきためたためし。「みかん仙人、僕たちきためたためしなんかぜんぜん平気だもん」  
「それは勇ましいことじゃ。それなら、君たちにこの学校のふしぎばなしを話してやるつかの。」

もう二年も前のことじゃ。夏休みも過ぎた夕暮れ時、職員室で先生が仕事をしていると、四年生のP君のお母さんが飛び込んできた。

「先生！私見ちゃったんです！そ・その庭で！」バタバタ・ドタン  
「どうしたんですか？P君のお母さん」

「先生、落ち着いて聞いてくださいよ。メダカがまいごになりました！」  
「P君のお母さん、何のことだかさっぱり分かりませんよ。最初からゆつくり話してください」

「そうですね、ごめんなさい。実はね先生、さっき学校の横を歩いてたら何やら話し声が聞こえるんですよ。こんな時間に子供がいるのかしら？と思つて庭の方へ行つてみると」

「いたのですか？子供が」  
「いえいえ、子供じゃないんです、お・お・おちむしやがいたんです！一人」

「落武者があゝまさか、あははははは」  
「本当です！庭の池の東側にいたんです。私が木の陰から見ると、落武者は歩きながら、『御屋敷はどこじゃ？たれかおらぬか』

水面を見つめて、『そこのメダカ、霧を抜いたらここにいたのだが、ここはどこなのだ？戦はどうなった？・おいメダカ』とブツブツ。落武者の袖やすねは破れ、髪は乱れて疲れ切った様子でした。」

「どぞぞぞ池の東側だよね！先生が外を見ると、もうすつかり暗くなつていた。その時、日時計が時を指し、池がチャポンと鳴つたそうじゃ。」

「へ〜」六年生が言った時、チャポンと池が鳴った。

## ◆7月号「番外編めいろ」の答え 「たんけんきじっ子」

7月号当選者 応募総数 28通 正解者 25人 (50音順・敬称略)

水竹町 青山栄子・西浦町 磯部妙子・西浦町 尾崎元美・大塚町 小林光子・西浦町 酒井四郎  
中央本町 鈴木美恵子・鹿島町 豊田光子・宝町 長坂 博・金平町 牧野吉春・形原町 丸山姫奈